

魚津市新庁舎整備事業基本設計・実施設計業務委託 公募型プロポーザル審査要領

1 審査要領の位置付け

本要領は魚津市新庁舎整備事業基本設計・実施設計業務委託公募型プロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、評価点の算出方法及び受託者の選定方法を示すものである。

受託者の決定にあたっては、本市にとって最適な設計候補者を選定するため、公募型プロポーザル方式を採用し、評価点の最も高い提案者を本業務に最適な候補者とする。

2 審査方法及び受託候補者の選定方法

（１）審査方法

本プロポーザルは、魚津市新庁舎整備事業基本設計・実施設計業務委託公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）による、二段階審査方式で行う。

第一段階審査は、実施要領 10（１）により提出された書類（以下「参加表明書」という。）及び 10（２）により提出された書類（以下「技術提案書」という。）に基づいて審査を実施し、第二段階審査は、技術提案書及びヒアリングに基づいて審査を実施する。

（２）第一段階審査

ア 参加表明書で行う評価（以下「客観評価」という。）及び技術提案書等で行う評価（以下「技術提案評価」という。）によりヒアリング参加要請者を 5 者程度選定する。なお、参加者が 6 者以下のときは、第一段階審査を省略することができる。

イ 客観評価は、事務局が参加者の技術者及び実績等について書類審査を行い、審査委員会に諮るものとする。

ウ 技術提案評価は、技術提案書の審査及び評価を行い、ヒアリング参加要請者を選定する。

エ 提出された参加技術提案書は、提案者番号を付した後、提案者名を伏した上で各審査員へ事前に配布する。

オ 客観評価による得点と技術提案評価の得点の合計点の高いものから 5 者程度をヒアリング参加要請者とする。

（３）第二段階審査

ア 業務提案評価は、技術提案書等の審査及び評価を行い、設計候補者の選定を行う。

イ ヒアリングについては、提出された書類を補完するものとして位置づけ、評価に当たっての参考とする。

（４）選定方法

選定方法は次に掲げるとおりとする。

ア 第二段階審査において各審査委員の技術提案書の評価項目の合計点の最も高い者から本業務に最適な設計候補者 1 者、次点候補者 1 者を選定する。なお、第一段階審査の結果は反映しない。

イ 評価点の最も高い者が 2 者以上ある場合は、審査委員会で協議し、委員長が決することとする。

ウ ヒアリング参加要請者が 1 者の場合についても、提出された書類及びヒアリングに基づいて審査選定を行い、基準（合計の 6 割）を満たしていると判断した場合は、最適な設計候補者として特定することとする。

3 評価方法

(1) 第一段階審査

評価項目及び評価方法は次に掲げるとおりとする。アの客観評価による得点（配点 60 点）とイの技術提案評価の得点（配点 80 点）の合計点（配点 140 点）の高いものから 5 者程度をヒアリング参加要請者とする。

ただし、審査委員会で評価項目の追加、削除又は変更を行うことがある。

ア 客観評価における評価項目及び配点は次のとおりとし、評価方式は絶対評価方式とする。

番号	評価項目	配点
①	参加者の技術者の人数 100 人以上：5 点 50 人以上 100 人未満：3 点・50 人未満：1 点	5
②	参加者の庁舎等の設計業務実績 6,500 ㎡以上の同種業務：5 点 6,500 ㎡以上の類似業務又は 4,000 ㎡以上 6,500 ㎡未満の同種業務：3 点 4,000 ㎡以上 6,500 ㎡未満の類似業務：1 点	5
③	参加者の免震構造建物の設計実績 6,500 ㎡以上の同種業務：5 点 6,500 ㎡以上の類似業務又は 4,000 ㎡以上 6,500 ㎡未満の同種業務：3 点 4,000 ㎡以上 6,500 ㎡未満の類似業務：1 点	5
④	地域貢献に対する評価 富山県内事務所との共同企業体の結成若しくは富山県内事務所単独での参加：3 点	3
⑤	管理技術者の庁舎等の設計業務実績 立場 管理技術者としての実績：2 点 主任担当技術者としての実績：1 点 用途 同種業務（健康センターを含む）の実績：3 点 同種業務（健康センターを含まない）の実績：2 点 類似業務の実績：1 点 規模 6,500 ㎡以上の実績：3 点 4,000 ㎡以上 6,500 ㎡未満の実績：1 点 その他 免震構造の実績：1 点 ZEB Ready 相当の実績：1 点	10
⑥	建築（総合）主任技術者の庁舎等の設計業務実績 立場 主任技術者以上としての実績：2 点 担当技術者としての実績：1 点 用途 同種業務（健康センターを含む）の実績：3 点 同種業務（健康センターを含まない）の実績：2 点 類似業務の実績：1 点 規模 6,500 ㎡以上の実績：3 点 4,000 ㎡以上 6,500 ㎡未満の実績：1 点 その他 免震構造の実績：1 点 ZEB Ready 相当の実績：1 点	10
⑦	建築（構造）主任技術者の免震構造建物の設計実績 立場 主任技術者以上としての実績：2 点 担当技術者としての実績：1 点 用途 同種業務の実績：3 点 免震構造設計業務の実績：1 点 規模 6,500 ㎡以上の実績：3 点 4,000 ㎡以上 6,500 ㎡未満の実績：1 点	8
⑧	電気設備主任技術者の庁舎等の設計業務実績 立場 主任技術者以上としての実績：2 点 担当技術者としての実績：1 点 用途 同種業務の実績：2 点 類似業務の実績：1 点 規模 6,500 ㎡以上の実績：2 点 4,000 ㎡以上 6,500 ㎡未満の実績：1 点 その他 ZEB Ready 相当の実績：1 点	7
⑨	機械設備主任技術者の庁舎等の設計業務実績 立場 主任技術者以上としての実績：2 点 担当技術者としての実績：1 点 用途 同種業務の実績：2 点 類似業務の実績：1 点 規模 6,500 ㎡以上の実績：2 点 4,000 ㎡以上 6,500 ㎡未満の実績：1 点 その他 ZEB Ready 相当の実績：1 点	7
計		60

注 1) 各実績の評価は、参加表明書に記載された代表する一つの実績での評価とする。

注 2) 同種業務：地方公共団体の庁舎で議場を含むものをいう

注 3) 健康センター：地域保健法第 18 条に基づく保健センター

注 4) 類似業務：実施要項 4（1）② 1）の業務で同種業務を除くものをいう。

注 5) ZEB Ready 相当：ZEB Ready 認証を受けたもの又は BEI0.5 以下を達成したもの

イ 技術提案評価における評価点は、各審査委員が、技術提案書を基にヒアリングの参加を要請しようとする者を選び、参加要請者として選択した審査委員の人数に10を乗じたものとし、審査委員が選択する参加要請者の数は制限をしない。

技術提案書の評価項目は次のとおりとし、評価の視点は（２）イを参考とする。

番号		評価項目
① 業務実施方針	ア	（本事業に対する参加者の取組意欲の高さや積極性、熱意を伝える）コンセプト・サマリ
	イ	（発注者と良好なコミュニケーションを図ることができる）設計体制
	ウ	（発注者が確実に意思決定できる）設計スケジュール
	エ	（物価上昇下での）コストコントロールの方法
② 魚津市への誇りと愛着を育む合理的な建築計画 〔テーマ１〕	ア	（駐車場及び公園との連続性と魚津の気候に配慮した賑わいを創出する）配置・公園計画
	イ	（一人ひとりが利用しやすく、親しみやすい、開かれた）平面・フロア構成
③ 市民の安全・安心を支え、人と環境にやさしいコストに配慮した建築計画 〔テーマ２〕	ア	（災害に強く市民の安心・安全を守る）コストに配慮した建築計画
	イ	（デジタル化に対応した機能的・効率的でコンパクトな）コストに配慮した建築計画
	ウ	（ゼロカーボンシティに向けた取組を実践する環境にやさしい）コストに配慮した設備計画
	エ	（魚津市新庁舎整備の実現のために不可欠な）独自提案

（２）第二段階審査

評価項目及び評価方法は次に掲げるとおりとする。

ただし、審査委員会で評価項目の追加、削除又は変更を行うことがある。

ア 審査委員が、ヒアリング参加要請者から提出された書類を基にヒアリングを実施し、評価項目に基づき総合的に審査する。

イ 技術提案評価は、各審査委員が、技術提案書の各評価項目について評価を行う。

技術提案評価の評価項目及び配点は次のとおりとし、評価方式は絶対評価方式とする。

番号	評価項目・評価の視点	配点
① 業務実施方針	ア （本事業に対する参加者の取組意欲の高さや積極性、熱意を伝える）コンセプト・サマリ ・基本計画から読み込まれた、本事業に対する参加者の考え方、理解、取組意欲の高さ、積極性、熱意について記載されているか。 ・与条件と整合しているか。又、提案内容に妥当性があり、かつ効果的であるか。	10
	イ （発注者と良好なコミュニケーションを図ることができる）設計体制 ・地域性に配慮した実施体制に関する考え方が記載されているか。 ・実施体制・配置予定技術者の特徴が記載されているか。 ・発注者とのコミュニケーション方法が記載されているか。 ・工事監理を見据えた実施体制について記載されているか。 ・与条件と整合しているか。又、提案内容に妥当性があり、かつ効果的であるか。	10

	ウ	(発注者が確実に意思決定できる) 設計スケジュール ・業務の進め方に関する考え方が記載されているか。 ・発注者や地域住民との合意形成の具体的な方法が記載されているか。 ・設計業務の具体的な工程が記載されているか。 ・与条件と整合しているか。又、提案内容に妥当性があり、かつ効果的であるか。	10
	エ	(物価上昇下での) コストコントロールの方法 ・建設資材や労務費の高騰による建設費の上昇などを踏まえた設計を進めながらコスト管理を行うための具体的な手法について適切な提案となっているか。 ・与条件と整合しているか。又、提案内容に妥当性があり、かつ効果的であるか。	10
[テーマ1] ② 魚津市への誇りと愛着を育む合理的な建築計画	ア	(駐車場及び公園との連続性と魚津の気候に配慮した賑わいを創出する) 庁舎配置・公園計画 ・市役所前公園や敷地周辺の景観、魚津市特有の気候に配慮した具体的な提案が記載されているか。 ・既存の公園を活かしながら、新庁舎と公園・駐車場を一体的に利用可能な空間の具体的な提案が記載されているか。 ・新庁舎の多目的スペースと公園を組み合わせた、賑わいを創出する市民交流の場を実現するための庁舎配置計画について、具体的な提案が記載されているか。 ・新庁舎に新たな機能(健康センター:子育て部門)を設置することになるため、多様な来庁者への配慮が必要となることから、利便性を考慮した駐車・駐輪台数の確保にも配慮した庁舎配置計画について、具体的な提案が記載されているか。 ・庁舎配置計画について、複数案を比較検討し、検討経過と併せて記載されているか。 ・与条件と整合しているか。又、提案内容に妥当性があり、かつ効果的であるか。	30
	イ	(一人ひとりが利用しやすく、親しみやすい、開かれた) 平面・フロア構成 ・基本計画を理解しているか。 ・高齢者、障がい者、子ども連れの方、外国人などあらゆる来庁者にとってわかりやすい平面・フロア構成について、具体的な提案が記載されているか。 ・職員にとって、働きやすい合理的な平面・フロア構成について、具体的な提案が記載されているか。 ・与条件と整合しているか。又、提案内容に妥当性があり、かつ効果的であるか。	30
[テーマ2] ③ 市民の安全・安心を支え、人と環境にやさしいコストに配慮した建築計画	ア	(災害に強く市民の安心・安全を守る) コストに配慮した建築計画 ・基本計画を理解しているか。 ・巨大地震時にも地域防災拠点としての機能を発揮するため、構造形式などについて比較検討し、コストに配慮した構造計画について具体的に記載されているか。 ・災害対応機能に優れた庁舎として、具体的な提案が記載されているか。 ・与条件と整合しているか。又、提案内容に妥当性があり、かつ効果的であるか。	10
	イ	(デジタル化に対応した機能的・効率的でコンパクトな) コストに配慮した建築計画 ・基本計画を理解しているか。 ・コストに配慮しながらも、DXや将来の変化への対応や職員が働きやすい執務環境について具体的な提案がされているか。 ・高いセキュリティ機能の確保などについて具体的な提案が記載されているか。 ・与条件と整合しているか。又、提案内容に妥当性があり、かつ効果的であるか。	10

	ウ	(ゼロカーボンシティに向けた取組を实践する環境にやさしい) コストに配慮した設備計画 ・基本計画を理解しているか。 ・環境性能の高い新庁舎整備のため、コスト配慮しながらも、ZEB Ready を確実に達成するための設備計画 (外皮や配置などパッシブ技術を含む) について具体的に提案されているか。 ・再生可能エネルギーの活用 (太陽光発電設備や地中熱利用など) について具体的に提案されているか。 ・建設費のみならず、建物の供用期間における長期的視点に立った、保全費・運用費を確実に削減するための、具体的な提案が記載されているか。 ・与条件と整合しているか。又、提案内容に妥当性があり、かつ効果的であるか。	10
	エ	(魚津市新庁舎整備の実現に資する) 独自提案 ・基本計画を理解しているか。 ・参加者が新庁舎整備の実現するために必要不可欠と思われる項目について、独自のかつ具体的な提案が記載されているか。 ・建設費を含め具体的な提案が記載されているか。 ・与条件と整合しているか。又、提案内容に妥当性があり、かつ効果的であるか。	10
合計			140